

令和元年 スポーツ交流

宮城県登米市 & 東京都東大和市



宮城県登米市 & 東京都東大和市【軟式野球】

- 1 実施日時 令和元年（2019年）7月26日（金）～28日（日）
- 2 主催 東京都・（公財）東京都体育協会
- 3 主管 （特非）東大和市体育協会
- 4 後援 東大和市
- 5 協力 東大和市少年軟式野球連盟
- 6 会場 東大和市立第五小学校
中小企業大学校 東京校
メットライフドーム ほか

スポーツ交流事業【宮城県登米市・東京都東大和市】 日程表

7月26日(金)

7月27日(土)

7月28日(日)

7月26日(金)			7月27日(土)			7月28日(日)		
7:00	出発	登米市立 錦織小学校	7:00	起床	各ホームステイ先	7:00	起床	各ホームステイ先
	休憩	国見SA	7:30	朝食	各ホームステイ先	7:30	朝食	各ホームステイ先
			8:30	集合	東大和市立 第五小学校校庭			
			9:00	写真撮影 開会式・始球式 交流試合		9:30	送別会	中央公民館
	休憩	大谷SA	9:30			11:00	登米市へ出発 都内車窓観光	
	休憩	菖蒲PA	12:00	昼食			休憩	蓮田SA
							休憩	安達太良SA
15:30	東大和市到着	中小企業大学校					休憩	春日PA
16:00	歓迎交流会	中小企業大学校	18:00	地域交流プログラム 野球観戦	西武ドーム			
19:00	ホームステイ先へ			夕食		20:30	到着・解散	登米市立 錦織小学校
			20:00	ホームステイ先へ				

1日目①【令和元年7月26日（金）】

(1)出迎え（東大和市 中小企業大学校東京校）



▲歓迎を受ける登米市の選手たち



▲会場に入る登米の選手・スタッフ

(2)歓迎会



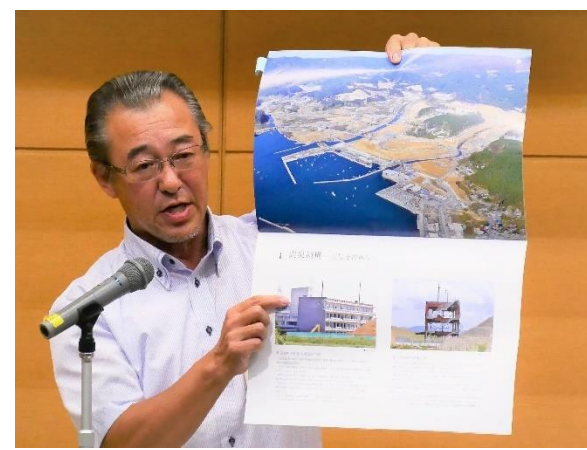
▲主催者代表挨拶 東京都 関口部長



▲主催者（都体協・國吉次長）から記念品贈呈



▲招待チーム選手代表挨拶 及川主将



▲復興状況を説明する加藤監督

1日目②【令和元年7月26日（金）】



▲全員で記念撮影



▲対面式。今日から家族の一員に（左：石川家・岩井家、中：吉澤家、右、佐藤家）



▲対面式。今日から家族の一員に（左：神田家、中：金子家、右、堤家）

1 日目③【令和元年 7 月 26 日（金）】

(2) 歓迎食事会



▲すでに兄弟姉妹のように



▲2年連続の招待なのでもう、親戚の集まり以上の堅い絆でつながっています

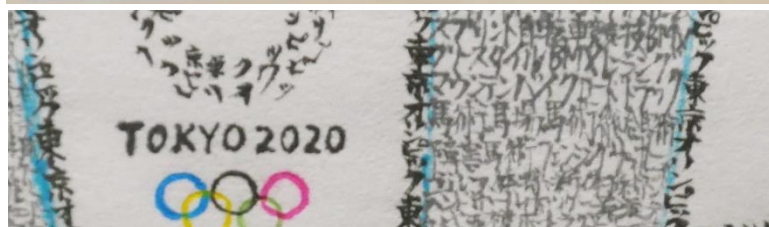
1日目④【令和元年7月26日（金）】



▲マスコットイラストをプレゼント
東和ミラクル☆キッズスタッフで書道家の羽生さん（右）と東京都・関口部長（左）



▲羽生さんを囲んで



▲2020 東京オリンピック・パラリンピック競技大会の全種目の競技名の文字でデザインしたイラスト画

小池知事から羽生さんへのお礼状

宮城県登米市 東和ミラクル☆キッズ
羽生 孝史 様

この度は、大変に心のこもった作品を頂き、ありがとうございます。

東和ミラクル☆キッズの皆様には、昨年に続きスポーツ交流事業にご参加いただきました。登米市と東大和市の子供達が楽しい夏の思い出を作り、新たな絆が育まれたことを、私も大変嬉しく思います。

来年の7月には東京2020オリンピック・パラリンピックが開幕します。この度頂きましたイラスト画を拝見していると、被災地の皆様も東京2020大会を楽しみにしてくださっている気持ちが伝わってくるようで、心強く、励みとなります。被災地の皆様にとっても記憶に残る素晴らしい大会となりますよう、精一杯準備を進めて参ります。

末筆ながら、羽生様の益々のご健勝とご活躍を祈念いたします。

令和元年8月吉日

東京都知事

小池百合子



2日目①【令和元年7月27日(土)】

(1)交流試合開会式(東大和市立第五小学校校庭)



▲地元テレビ局の取材を受ける加藤監督



▲谷村実行委員長から記念品贈呈



▲主催者からの挨拶 東京都・松縄課長



▲東大和市 尾崎市長による始球式



▲関係者との記念撮影

2日目②【令和元年7月27日(土)】

(2)交流試合(東大和市・東大和市立第五小学校)



▲キャプテン握手



▲真剣勝負



▲熱投



▲ナイスプレーでハイタッチ

(3)地域交流プログラム・プロ野球観戦(メットライフドーム)



▲全員でプロ野球観戦



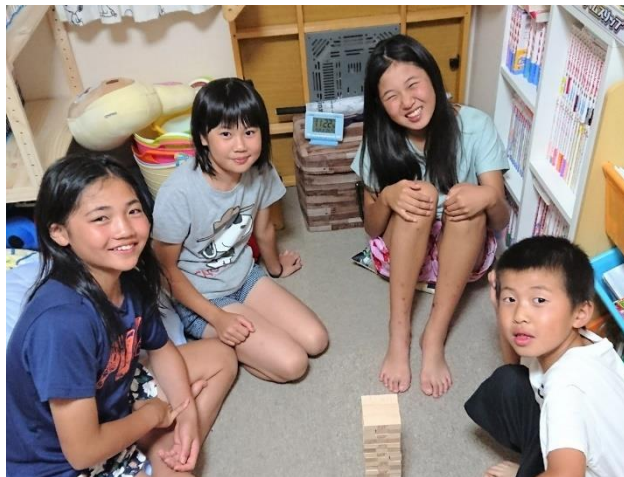
▲オーロラビジョンに映りました

1～3日目【令和元年7月26日（金）～28日（日）】

ホームステイ先での様子



▲ホワイトマナーズ 石川家・岩井家



▲ブラックキャッツ 神田家



▲四小イーグルス 金子家



▲タイガーシャーク 堤家



▲八小ライダーズ 吉澤家



▲十小上北台ストロングス 佐藤家

3日目【令和元年7月28日（日）】

(1)送別会(東大和市中央公民館)



▲主催者挨拶 東京都・吉田統括課長代理



▲色紙のプレゼント

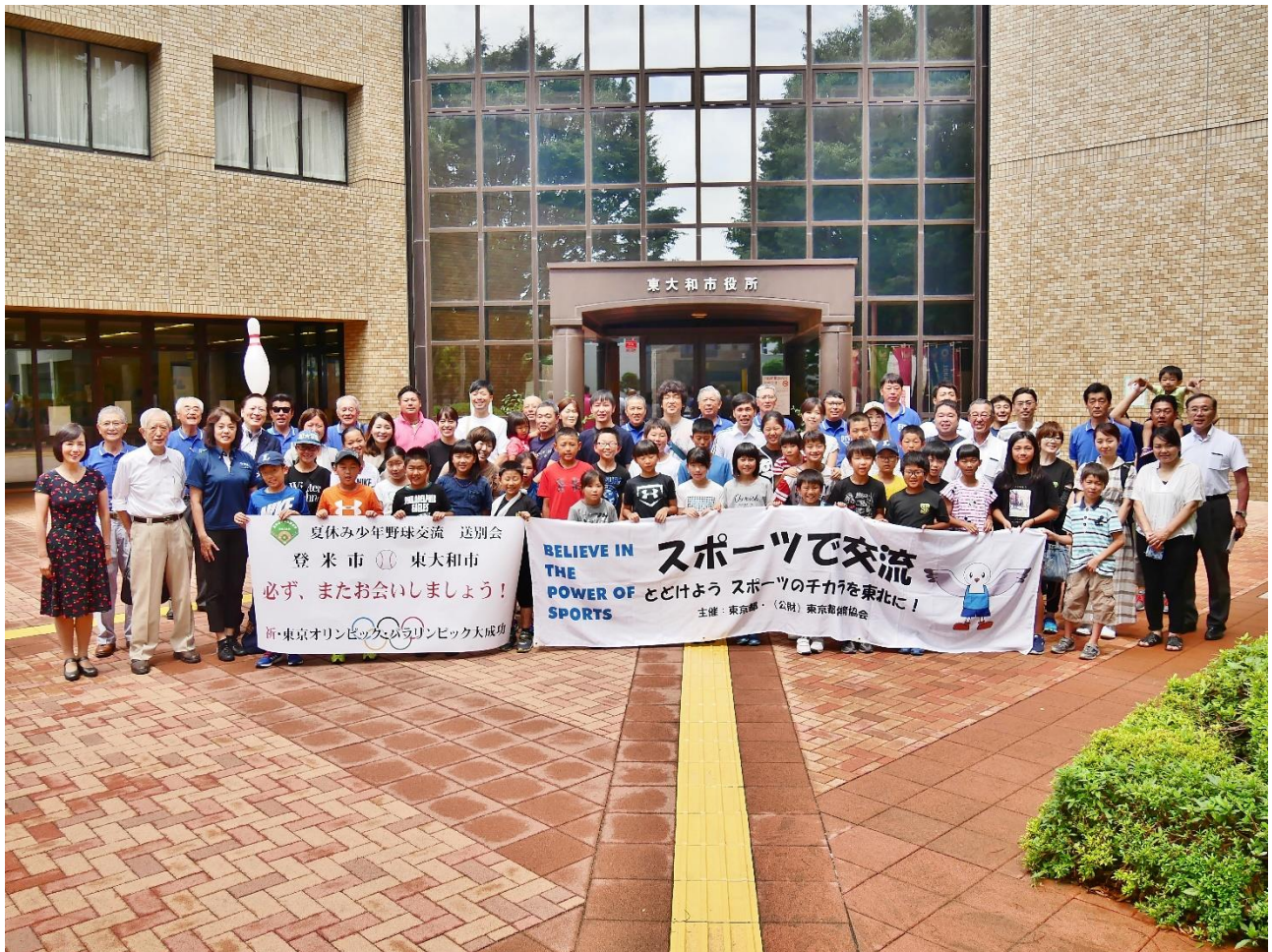


▲招待チーム代表挨拶 東和ミラクル☆キッズ 加藤監督



▲色紙を胸に

3日目【令和元年7月28日（日）】



▲この絆、永遠の紡ぎを誓って、最後に全員で記念撮影

(2)お別れ



▲みんなでお見送り



▲また会おうね!

●実行委員会より

来年は、いよいよ東京オリンピック・パラリンピック。この時を一緒に目指し、8年間行ってきた被災地支援スポーツ交流事業も今年が最後になると思います。8年間で、交流事業に参加していただいたのは、宮城県登米市・石巻市・気仙沼市の3チームから選手106名、監督・スタッフ75名、東大和市で交流試合に参加した選手は199名、そして、事業の要であるホストファミリーは61件になりました。今回、あらためて、ご招待のきっかけとなった3人の野球少年たちの現在の様子を伺いました。南三陸で被災し、登米市のミラクル☆キッズで野球をしていた彼は、この春、社会人となり寮生活を送っています。石巻市渡波地区で被災し、その後石巻市中里ブルーシャークスで野球をしていた彼は、現在、仙台高等専門学校の2年生、彼も寮生活を送っています。気仙沼市沿岸部で被災し、その後、面瀬小学校野球部に所属していた彼は、現在、東京の私立高校の3年生。彼も寮で生活しています。3人とも親元を離れ、逞しく成長していると聞き、本当に嬉しいです。スポーツの力が子どもたちを支えてくれたこと、そして、頑張る子供たちを支えてくれた多くの関係者の皆様に心から感謝申し上げます。また、お会いできる日を楽しみにしています。

●感想文

(1)東和ミラクル☆キッズ 監督・スタッフ

「おかえりなさい」

東和ミラクル☆キッズ監督 加藤 武彦

7年ぶりに訪れた「東京都東大和市」。2012年から始まった東京都被災地支援事業「スポーツで交流」にご招待を頂いてから今年で4回目の交流となりました。

自身の都合により2回目・3回目は参加できずご関係者の皆様方にはご迷惑をおかけいたしましたこと、お詫び申し上げます。

徐々に懐かしい方々と挨拶を交わしながら歓迎会会場に入るとそこには、「おかえりなさい！ 歓迎 東和ミラクル☆キッズ」。これ以上の歓迎の言葉はありません。思わず発した言葉は「ただいまー！」遠く離れたこの場所にも、心のつながった仲間がこんなにいるんだと強く感じられたひと時でした。

雨天で流れてしまった2012年の未消化の試合も今年は無事遂行でき、心の中のモヤモヤもスッキリ！！西武ドームでの「西武VS日本ハム戦」も楽しく観戦させていただきました。2020東京オリンピックを間近に控えたご多忙の中でも、我々被災地の事を忘れずにいてくださる関係者みなさま方の心温まる事業に、深く感謝申し上げます。

また、男女あわせて17名の子供たちの受け入れを快く承諾いただいた7組のホストファミリーの方からは、「次の機会にも泊まってくださいね」との暖かいお言葉も頂戴致しました。東大和市の皆様方は本当に心の優しい方々なんですね。

また会えることを願って、もう1度心から感謝申し上げます。有難うございました。



「スポーツ交流に参加して」 東和ミラクル☆キッズコーチ 田中 忍

この度は、東大和市とのスポーツ交流にご招待いただきありがとうございます。

今回18名の子供たちが参加し、ホームステイ、交流試合、プロ野球観戦など本当に思い出に残る3日間になりました。

我々、東和ミラクルキッズの子供たちが誰一人として不安や寂しさなどなく過ごせたことは、東大和市の子供たち、ホストファミリー、関係スタッフの方々の心温まる歓迎があったからだと思います。

この経験を子供たちがこれからの人生で何かを活かしてくれると信じています。

最後になりますが、この度の東京都スポーツ交流事業に際し、東京都、そして東大和市の関係者の皆さまの心遣いに深く感謝いたします。本当にありがとうございました。

東大和市の皆さん、また会いましょう！



「人と人との繋がり」 東和ミラクル☆キッズスタッフ 佐藤 幸奈

スポーツ交流事業を通じて子供たちはもちろん、大人の方々もたくさんの思い出を作った夏になりました。この3日間での体験と経験したことは忘れることのない思い出です。

特に子供たちにはスポーツ、野球を通じての人と人との繋がり大切さ、今はなんとなく出会えた東京の友達、これからこの子供たちが大人へとなくなっていく中で進学、就職、そして遊びの中で偶然にも再開する時がやってくるかもしれません。その時、子供たちは今回の交流事業の意味を大人になって感じることもあり、繋がり大切さ、不思議さを感じられるのかなとも思います。この事業の本当の意味と繋がっていくその時が来る日を楽しみにしています。

本当に楽しい時間をありがとうございました。



「みなさんに感謝」 東和ミラクル☆キッズスタッフ 佐藤 真紀子

交流試合に息子と参加させていただきました。正直、不安な気持ちもありましたが、周りの皆さんが温かくサポートして下さい、親子ともども心に残る良い思い出となりました。

また、他の姉弟も帰ってきてから楽しかったと思い出話をたくさん聞かせてくれ、これも準備をして下さった皆さん、そして東大和市の皆さんのお陰と心より感謝しています。

本当にありがとうございました。



「縁」

東和ミラクル☆キッズスタッフ 村田 裕仁

昨年に続いて今年も、スポーツ交流事業に参加させていただきました。昨年お会いした東大和の方々に、今年もお会いすることができました。皆さん変わらず明るく元気で、私にも元気を分け与えてもらいました。

「野球」を通じて、子供たちにこんなにもいい経験をさせていただきました（もちろん、大人たちにも…）。ホストファミリーの皆さん、少年軟式野球連盟の皆さんをはじめ、今回の事業に携わっていただいた皆さん、本当にありがとうございました。必ず、また、お会いできたら…



「ただいまの気持ちで」

東和ミラクル☆キッズスタッフ 及川 朋喜

昨年ご招待を受け、東大和市へ向かう時は、心配9割、楽しみ1割でしたが、今年は楽しみ10割で向かいました。

いざ、東大和市に到着しバスを降りると、昨年お世話になった皆さまに「おかえり、おかえり」と声をかけられ、「ただいま」と言ってガッチリ握手を交わしました。

今回、改めて交流事業に携わる方々の寛大な精神とおもてなしの精神に触れ、感謝の気持ちでいっぱいです。

最後になりますが、皆さま、お体にはくれぐれもご留意いただき、また、必ずお会いしましょう。



「繋がる縁と繋がり続ける心」

東和ミラクル☆キッズスタッフ 羽生 孝史

昨年に引き続き今年もスポーツ交流事業にお招きいただき心より感謝いたします。

東大和市に到着し、東口さん、少年軟式野球連盟の皆さんやホストファミリーの皆さんの笑顔を見た際、久しぶりに会った友達のような感覚があり、その感覚は交流を深めるにつれて実感へと変わりました。

心温まる皆さまの歓迎に「交流事業」という枠を超えた、人と人との繋がる心を教えていただきました。この経験を糧に日々成長してゆければと思います。

本当にありがとうございました。



「出会いは一瞬、出会えば一生」東和ミラクル☆キッズスタッフ 落合 智枝美

今回、初めてスポーツ交流事業に参加させていただきました。

いろいろと不安はあったものの、東大和市に到着してからの皆さまからの心のもった歓迎、本当に感動しました。

初めてお会いしたのに、「おかえりなさい」と迎えて下さった皆さま、どこか懐かしい感じがして、私も自然に「ただいま」と答えていました。



このような貴重な出会いと体験は、これからの子供たちの人生の強みになるはず！ いつかこの事業の意味を理解し、人に優しく強い大人になって欲しいと思います。

息子の野球を通して得た新たな出会いと、今回の事業に携わって頂いた皆さまには感謝の気持ちでいっぱいです！！

ありがとうございました。

「最高の夏休み」

東和ミラクル☆キッズスタッフ 及川 稔

「おかえりなさい」。私たちが待っていてくれたのは、東大和市の懐かしい人々の顔と温かいこの言葉でした。大人になると、ワクワクする事って少なくなりますが、この交流事業は大人にとっても、有意義で思い出に残る楽しい時間です。スタッフの皆さまとホストファミリーの皆さまには感謝しかありません。

この出会いと絆を、何らかの形で今後も続けていけたらと切に願っております。

「最高の夏休み」をありがとうございました。また会いましょう！！



「感謝×3+感謝」

東和ミラクル☆キッズスタッフ 千葉 優輔

歓迎交流会から3日目のバスが見えなくなる瞬間までの心温まるおもてなしに、3アウトになってからもミラクル☆キッズ選手全員が打席に立つまで付き合ってくれた東大和市選抜チームの皆さんに、子どもたちを笑顔で迎えていただいたホストファミリーの皆さんに、全ての関係者の皆さまに感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

この事業に参加できたのも私の趣味に付き合ってくれた子どもにも感謝しないとです。

必ず、またお会いしましょう！



「感謝」

東和ミラクル☆キッズスタッフ 佐藤 幸枝

昨年に続き今年も息子と参加して、東大和市の方々にはとても親切にいただきました。しつけの行き届かぬまま、ホストファミリーの佐藤様には息子をお願いし、楽しい時間を過ごさせていただきました。交流試合では暑い中、笑顔で試合が出来たようです。

このような貴重な体験をさせていただき、親子ともども感謝しております。今後、息子たちが成長し、また、東大和市の子ども達と野球交流が出来るように願っています。そして、いつか東大和市の方々に「お・も・て・な・し」できたらと思います。



「出会いに感謝」

東和ミラクル☆キッズスタッフ 佐藤 美里

このたびは、被災地支援事業にお招きいただきありがとうございました。

激烈な3日間、1年ぶりの懐かしい再会と新たな出会いに感謝です。野球を通じて繋がるのが、これほどまでに深いとは私の想像を遥かに越えていました。震災後、8年という長きにわたり東和ミラクル☆キッズを見守り続けて下さった東口正美様、東大和市の皆さまに心より感謝いたします。

また必ずみんなで会いましょう！



「スポーツのチカラ」

東和ミラクル☆キッズスタッフ 千枝 勇太

この度は、スポーツ交流事業にお招きいただき、心より感謝いたします。

運営に尽力頂いた、東口様、東大和市少年軟式野球連盟の皆さま方、子供たちを温かく迎え入れて頂いたホストファミリーの皆さま、そして、ミラクル☆キッズの子供たちと、一生忘れる事の出来ない”友達”になってくれた東大和市の子供たち。汗だくで撮影して頂いた新倉様、本当に有難う御座いました。

「スポーツのチカラ」は偉大であり、身体的な成長はもちろん、感謝の気持ち、心遣いを学べる大きなモノです。

親子ともども、この交流で、大きく成長し、また、「おかえり、ただいま」と言えるよう、「スポーツのチカラ」を通じてずっと繋がり続けられる事を、願っています。

「スポーツのチカラ」は偉大!!



「再会に感謝」

東和ミラクル☆キッズスタッフ 千葉 美幸

昨年に引き続き今年も東大和市にあたたかく迎えていただき、本当にありがとうございました。互いに成長した子供たちが再会し野球を楽しんでいる姿は感慨深く、スポーツを通して生まれる絆の強さを感じました。

子供たちを我が子のように迎えて下さったホストファミリーの皆さんはじめ、関係者の皆さんには心から感謝の気持ちでいっぱいです。

また、再会できることを楽しみにしています。



「必ずまた」

東和ミラクル☆キッズスタッフ 及川 加成恵

「今年も行くよ！」と、子供たちに伝えると、「やったー！」と満面の笑みでした。

事情があり集団での移動が難しい選手がいるなかチーム全員での参加を1度は諦めましたが、全員が触れて欲しい人たちがいる場所。考えた結果、その選手を連れて車で向かうと私の勝手なわがままを伝えました。東口様、連盟の皆さまには多大なご迷惑をおかけしてしまい、申し訳ございませんでした…。

1年ぶりに訪れた東大和。迎えてくれたその笑顔。やっぱり嬉しくて仕方ありませんでした。そして



ホストファミリーの皆さま。初対面の子供たちを暖かく迎え、かけがえのない思い出を作っていただいたこと。親として心から感謝しかありません！

たくさんいただいた感謝。この事業の素晴らしさに出会えた事を誇りに思います！
そして必ずまた、絶対会います！

(2)ホームステイの思い出

ホームステイ先：ホワイトマナーズ 石川・岩井宅

「3日間の思い出」

東和ミラクル☆キッズ6年 及川 陣

ぼくは2回目の東京でした。

かんげい会であいさつをする時、とてもきん張しました。でも周りを見ると東大和市の皆さんがやさしい笑顔で見守ってくれました。とてもうれしかったです。

1日目はホームステイの人と野球観戦に行きました。待ち時間に鬼ごっこをしたのがとても楽しかったです。

2日目は交流試合をしました。去年は勝とうしていたけど、今年は全員で楽しく野球をしたいと思っていました。その結果、東大和市の選抜チームと野球連盟の皆さんと楽しい野球ができました。その後のホワイトマナーズとの練習も楽しかったです。2日目の夜のプロ野球観戦で、フォアボールをとれたことがとてもうれしかったです。2日目の夜は、7人の友達とトランプやゲームをしたことが3日間での1番の思い出です。

3日目別れるのがとてもさびしかったけど、中学高校と野球を続けてまた会えるようにがんばります。会えなくても東京に友達がいることを一生忘れません。

3日間本当にありがとうございました。



「小学校生活最後の東京」

東和ミラクル☆キッズ 6年 千葉 陽斗

ぼくは小学校生活最後の東京へ行きました。

5年生の1回目で行った時も、みんなやさしくむかえてくれました。それにホームステイ先の方々もやさしくしてくれました。

小学校生活最後の6年生。2回目でもみんなやさしく出むかえてくれました。それにホームステイ先のゆうご君、太陽君ともすぐ友達になり、ふとんに入って、学校の話や野球の話をしているうちに寝てしまいました。

2日目の交流試合は、ホームステイ先の子も、いろんなチームの子たちもみんなうまかったです。そして、昨年ホームステイ先の子と勝負した時は、2塁打を打たれてしくやしかったけど、すごいと思いました。

そして3日目のお別れ会ではすごく悲しかったです。でもみんながやさしく出むかえてうれしかったし、6年生最後の遠征になり、いろんな子たちと友達の輪を広げられたのでよかったです。本当にありがとうございました。



「東京に行って」

東和ミラクル☆キッズ 6年 羽生 那希

昨年に引き続き、2年連続でスポーツ交流事業に参加させていただきました。

去年は、初めてのホームステイでとても不安でした。でも、すぐに不安は無くなり、ホームステイ先の人たちと仲良くなり楽しく過ごせました。なので、今年は不安な気持ちは無く、とても楽しみにしていました。ホームステイ先は去年と同じく、ホワイトマナーズの人達でびっくりしました。

1日目はみんなより先に野球観戦をし、2日目はみんなでパワフルプロ野球をして楽しめました。

試合では、三振になってしまったけど、すごく楽しい交流試合になりました。

東京都東大和市のみなさん、3日間ありがとうございました。



「ありがとう」

東大和市 6年 石川 雄吾

みんなと出会えてよかった。

もっと皆と遊びたかった。でも面白かったし、楽しかった。別れる時は、辛かったし悲しかったけど。

本当に本当に本当に本当に本当に、楽しかったし、ありがとう。



「初めてのホストファミリー」

東大和市 保護者 石川 吾子

今回初めてホストファミリーに参加しました。6年生の及川君、千葉君、羽生君がわが家に来てくれました。3人とも礼儀正しくて、しっかりしていて私は終始感心しっぱなしでした。2日目を担当しましたが、昼間は試合、夜は西武ドームとハードスケジュールにも関わらず元気で楽しそうでした。

正直、少し不安もありましたが、私たち親子にとってとても貴重で素晴らしい経験をさせていただきました。

本当にありがとうございました。



「ホストファミリーの出会い」

東大和市 6年 岩井 太陽

僕の家には僕と同じ6年生の陣くん、那希くん、陽斗君が泊まりに来てくれました。はじめはなかなか話せなかったけどすぐ仲良くなり、1泊だったのですごく短いと感じくらいすごく楽しかったです。

2日目の交流試合も一緒に試合が出来て楽しかったです。

2日間だったけど夏休みのいい思い出になったし、すごく楽しかった3日間でした。

また来てね。



「初めてのホストファミリーの受け入れ」

東大和市 保護者 岩井 絢子

はじめは不安で仕方なかったし、子供たちも2日で仲良く出来るのかな。。。と思いましたが、数時間で仲良くなり子供は本当にすごいなと思いました。

3人の子供達もとてもしっかりしていたし、1泊でしたがとても笑いが絶えない時間を家族で過ごせる事が出来てあっという間の2日間でした。



ホームステイ先：十小上北台ストロングス 佐藤宅

「楽しかった東大和」

東和ミラクル☆キッズ 6年 落合 大珠

ぼくは、今年初めて東大和市のホームステイに参加しました。そこで楽しかったことが3つあります。

1つ目は、交流試合です。ぼくはレフトとサードを守りました。ほとんどボールが来なくて役に立てなかったけど楽しかったです。

2つ目は、プロ野球観戦です。ぼくたちは埼玉西武ライオンズ対北海道日本ハムファイターズ戦を見に行きました。やっぱりプロの選手はぼくより上手でくやしかったです。

3つ目は、送別会で色紙とおかしをもらったことがうれしかったです。その時は、ぼくはこう思っていました。「また来てみんなに会いたいなあ〜」と思っていました。

そのとおり、また来てみんなに会いたいです。あと、野球頑張りたいです！！



「東大和市の友達」

東和ミラクル☆キッズ 5年 千葉 禅

ぼくは初めて東大和市に行きました。最初は、初めて行ったのできん張りました。だけど、ご飯を食べる時にいろいろな話をして、少しずつ話をしてくるようになりました。

2日目の交流試合はせつ戦でした。1試合目はミラクルキッズが勝って、2試合目は東大和市チームが勝ちました。熱い試合になりました。その後の十小上北台ストロングスチームとの練習はTボール大会をやりました。チームの人といっぱい話せて友達になれて良かったです。

そして2日目に1番楽しかったことは、西武と日本ハムのプロ野球を見たことです。交流試合の時みたいにせつ戦でした。1番すごかったことは、初球先頭打者ホームランを見られたことです。すごかったです。

3日目の送別会ではホストファミリーの人と別れるのが悲しかったけど、いつかまた必ず会いたいです。



「東京で交流をして」

東和ミラクル☆キッズ 4年 佐藤 銀哉

ぼくは、東大和市での交流試合は2回目です。去年も行ったのでとても楽しみにしていました。ホストファミリーの人たちに会い、ちょっときんちょうしましたが、直



ぐ仲良くなり楽しめました。

交流試合では、ぼくはキャッチャーをしました。暑くてヘトヘトになりましたが、がんばって野球ができました。デットボールもありましたが、忘れられない野球になりました。

あっという間の3日間が立ちました。最後にみんなとお別れをして、写真をとりました。まだ東京の人たちと一緒にいたいと思いました。

いつかまた、一緒に野球ができるように、もっともっと練習して楽しいプレーがしたいです。たくさんの写真はぼくの宝物です。

「短かった3日間」

東大和市 5年 佐藤 諒明

ぼくは最初、知らない子が家に来るのですごくきんちょうしていました。

でも会ってみたら、とてもおもしろい子だったので、きんちょうがほぐれました。

1日目は少しの時間だけど、温泉に行きました。

2日目は交流試合でおもいきり楽しみました。その後、ぼくのチーム（十小上北台ストロングス）でティーボール大会をしました。そして夜、ライオンズ対ファイターズの試合を見ました。たくさんホームランを打っていて楽しい試合でした。

そして3日目。あっという間の3日間でした。さいごのお別れをしました。

また、どこかで会いたいです。



「交流と出会いに感謝」

東大和市 保護者 佐藤 永樹

この夏、忘れられない思い出と友達ができました。

我が家に来てくれた落合君、千葉君、佐藤君の全員が挨拶・礼儀・笑顔が素敵で、気持ちよく受け入れることができました。子を持つ親として登米市ミラクル☆キッズの皆さまに感心し、ホストファミリーとしてすぐに安心できた1日目でした。

2日目夜のプロ野球観戦、メットライフドームまでの電車移動では初めて乗る西武線や適度な乗り換えもあり往きは楽しく、帰りは乗り継ぎに時間がかかり大変でしたね。僅かな時間でしたが、少しでも楽しい思い出に残していただけただけなら嬉しいです。

最後に、スポーツ交流事業を通じてミラクル☆キッズの皆さまと「必ず」再会することを切に願い楽しみにしています。そして、今後ともスポーツ交流事業の継続を応援いたします。

ホストファミリーとして参加できて本当に良かったです。ありがとうございました。



ホームステイ先：タイガーシャーク 堤宅

「うれしかったことが3つ」

東和ミラクル☆キッズ 3年 村田 恭仁

ぼくがうれしかったことは3つあります。

1つ目はしあいでも1しあいしかかてなかったけど、かててうれしかったです。ぼく



もライトというガイヤしゅびにでました。たいせい君もセカンドにでました。またしあいしてみたいです。

2つ目はプロやきゅうをかんせんしたことです。でも西武はまけちゃいました。ぼくは西武では秋山と森がすきです。

3つ目はブラックキャッツというチームと練習ができたことです。友だちもふえたり、チーム名もわかったりするのがふえたのでうれしかったです。また練習のやりかたをおぼえたりもしました。どこで練習しているのかもわかりました。また行くときはいっしょに練習をしたいです。

おみやげやおかしもありがとうございました。

「楽しかった3日間」

東和ミラクル☆キッズ 3年 佐藤 泰成

ぼくが楽しかったことは4つあります。

1つ目はバスで東京に行くことです。長い時間がかかったけど、おかしを食べながらDVDを見て楽しかったです。

2つ目はつつみさんの家で遊んだことです。みんなでウノをやったりちがうゲームをしたり、してもしてとても楽しかったです。

3つ目は交流試合をしたことで、ぼくはセカンドを守ったけど、ボールがこなかったです。バッターではフォアボールでした。けっかは8-0で勝って、2試合目は0-9で負けました。でも楽しい試合でした。みんなすごいプレーをしていました。

4つ目は西武対日本ハムでした。みんな西武がすきだけど、ぼくは日本ハムがすきでおうえんして、さいしょは西武が勝っていたけど、日本ハムがぎゃくてんして勝ちました。タイガーシャークの人に会えてうれしかったです。



「楽しかった2泊3日」

東和ミラクル☆キッズ 3年 千枝 朱庵

1日目交流会をしてからホームステイの家に行きました。みんなとせんとうにいきました。1日目から仲良くなってウノをして遊びました。5人で仲良くねました。

2日目は交流試合をしました。1回目は8対0で東和ミラクルキッズが勝ちました。1回目は負けてしまいました。ぼくは3振でした。でも打せきに立ててうれしかったです。午後からはタイガーシャークと練習をしました。夜からは埼玉西武ライオンズ対日本ハムファイターズの試合を見に行きました。6-10でライオンズが負けました。けれど6本のホームランを打ってすごかったです。

3日目朝9時半からおわかれ会をしました。バスにのって登米市に帰ってきました。3日間で楽しい友だちが2人できてうれしかったです。また会いたいです。



「思い出の3日間」

東大和市 3年 堤 柊磨



僕は登米市の子供たちが来た時、緊張しましたが、会ってみたら嬉しくなりました。1日目の夜にみんなで銭湯へ行き、みんなで大きいお風呂へ入ったのが楽しかったです。

2日目の交流試合で、東和ミラクルキッズの投手の球が速くてすごいと思いました。特に楽しかったのが、西武ドームの観戦です！西武の選手がホームランをたくさん打ったのがびっくりしました！

みんなでUNOやおセロで遊んだことが楽しかった。

みんな言葉づかいがよく、礼儀正しくて、すごいなと思った。

2021年もうちでよかったらまた来てください。

「楽しかった3日間」

東大和市 3年 河上 諒久



ぼくは、ホームステイの子たちと一緒に、柊磨君の家で過ごしました。

初めは、3人と仲良くできるかすごく心配だったけど、直ぐに3人と仲良くすることができて、とてもうれしかったです。

ぼくが一番楽しかったのは、「UNO」のカードゲームをみんなと一緒にしたときでした。

それから、3人ともぼくと同じ3年生なのに、自分のことを一人でしっかりできていて、とてもビックリしました。

ぼくは、右手を骨折していたので、みんなと一緒に野球をすることができなかったけど、みんなと一緒にお風呂に入ったり、野球観戦をしたり、ご飯を食べたりして、とても楽しい3日間を過ごすことができました。

またみんなと会って、今度は一緒に野球もしたいです。

「出会いに感謝」

東大和市 保護者 堤 貴子



初めてホストファミリーを経験させていただきました。

うちは一人っ子なので子供が四人増え戸惑いと不安がありましたが、何の不安も心配なかったです！

みんなすぐに仲良くなり、子供たちは自分の身の回りの事は自分たちでしっかりとやっていました！自分で考え、自分で行動していて、本当に素晴らしいと思いました！！

もっとこうすれば良かったとか、もっと遊びたかったと思うぐらい私はみんなが大好きになっていました。

帰った当日は、家が静かで寂しかったです…

今回ホストファミリーを経験させていただき、子供たちも成長しましたが、私たち家族も成長したと思います。

スポーツ交流会という、素晴らしい企画が続くと嬉しいです！

大人も子供もいい体験が出来ると思います。
2021年もホストファミリーをさせていただきたいです！
貴重な体験ありがとうございました。

ホームステイ先：ブラックキャッツ 神田宅

「楽しい3日間」

東和ミラクル☆キッズ 6年 田中 涼

わたしは、今年も東大和市のみなさんに会えることを楽しみに待っていました。一番楽しみにしていたのは、ホームステイ先の人に会うことでした。

当日、8時間近くかけてバスで東大和市へむかいました。東大和市につくと、みなさんにあたたかくかんげいしてもらってとてもうれしかったです。

歓迎交流会では、ホームステイ先のかほちゃんとけいしょう君とうまく話せなかったけど、家に行つて、みんなでゲームをしているうちに仲良くなってとても楽しかったです。

2日目の試合はあっという間に終わってしまつて、「もっと試合をしたい」という気持ちもありました。夜には、かほちゃんといっしょにプロ野球を見られてよかったです。

お別れ会はとても悲しかったけど、東大和市のみなさんに出会えたことがうれしかったです。またいつか会いたいです。



「東京に行って」

東和ミラクル☆キッズ 6年 佐藤 碧湊奈

私は東京でたくさん思い出を作ってきました。その中でも特に心に残っている思い出が3つあります。

1つ目は交流試合です。1勝1敗でしたが、東京の人たちも応援してくれてうれしかったです。東京の人たちも上手でした。

2つ目はボウリングをしたことです。いっしょにタッチしたり、いろいろ話せたりしてうれしかったです。

3つ目は野球観せんをしたことです。フォールボールがとんできてびっくりしました。ホームランをいっぱい打っていてすごかったです。

3日間という短い間でしたが、とても楽しかったです。東京にもたくさん友達ができてよかったです。3日間ありがとうございました。



「新しい友達」

東大和市 6年 神田 佳穂

来る前は、どんな子かな？ちゃんと仲良く出来るかな？とすごく不安でしたが一緒に色々な遊びをして楽しく過ごせました。

2人とも野球が上手くて私も頑張ろうと思いました。

あっという間に3日間が過ぎてすごく寂しかったです。



またぜひ東京にも来てほしいし、私も会いに登米市に行きたいです。
二二に出会えてほんと良かったです。

「宮城のお姉ちゃんたち」

東大和市 2年 神田 圭翔

ぼくは、2人にあそんでもらったことがうれしかったです。
2人ともすごくやさしくて、おねえちゃんがふえたのがうれしかったです。
おわかれのときさみしかったので、またあいたいです。
登米市のおねえちゃん、ありがとうございました。



「スポーツ交流会」

東大和市 保護者 神田 香織

初めてホストファミリーとして参加しました。
うちで大丈夫かな？と色々不安は、ありましたが子供たちの様子を見てすぐに大丈夫だと安心しました。
二人ともしっかりとしたお子さまでうちの子たちにもいい影響を与えてくれました。
今回復興事業に参加出来て、大変貴重な経験をさせて、頂きありがとうございました。
りょうちゃん、ありなちゃんまた会いたいです。



ホームステイ先：八小ライダーズ 吉澤宅

「東京の思い出」

東和ミラクル☆キッズ 5年 及川 清佳

私は東京に行って楽しかったことやうれしかったこと、がんばったことは3つあります。

1つ目は交流試合です。少ししか出られなかったけど、守備をがんばりました。

2つ目はホストファミリーと行ったボウリングです。ストライクは取れなかったけど、みんなでボウリングができてうれしかったです。

3つ目は野球観戦です。ホームランをたくさん見られて良かったし、スクリーンにも映れてうれしかったです。くるみちゃんにもゆうと君にも会えてうれしかったです。

また会えたら「お帰りなさい」と言ってもらいたいです。



「3日間の思い出」

東和ミラクル☆キッズ 4年 及川 憂俐



東大和市のみなさん、今年もよんでいただきありがとうございました。今年は楽しいことがたくさんありましたが、その中で2つ選びました。

1つ目は、風船投げをやったことです。ほっちのおうちで風船を投げたり、とったりして遊んだことが楽しかったです。

2つ目は、2日目の交流しあいです。東大和市の選手みんなが、「ピッチャーがんばれ！」などと声をかけてくれたので、わたしも「ほっちがんばれ！」と声をかけました。とる時も打つ時もわたしはとても楽しかったです。

最後に東大和市のみなさん、今年もよんでいただきとてもうれしかったです。

わたしは東大和市のことをわすれません。

「東大和の思い出」

東和ミラクル☆キッズ 4年 千葉 萌生



わたしは東大和市に行くのは2回目で、また吉澤家にとまれてとてもうれしかったです。

3日間のなかで楽しかったことは3つあります。

1つ目は、夜に遊んだことです。トランプや風せんマクラ投げ、いっぱいみんなで遊んでとても楽しかったです。

2つ目は、ハロハロを食べたことです。ハロハロはあんまり食べたことがなかったのでとてもおいしかったです。

3つ目はボウリングです。3つの家族が集まってやりました。今年は去年よりスペアがとれてよかったです。

3日間はとても楽しかったし、いい思い出にもなりました。

みんなとまた会える時があれば行きたいです。今度はみやぎ県のさがたちにも来てみてください。本当にありがとうございました。

「3日間の思い出」

東大和市 6年 吉澤 ほのか



私が心に残ったことは2つあります。

1つ目は、交流試合です。試合ではミラクルキッズの選手が大きな当たりが多く、すごかったです。東大和のチームはミラクルキッズのことも応援したりしていてとても楽しかったです。また一緒に野球がしたいと思いました。

2つ目は、アイスクリームです。コンビニでみんなと食べたアイスクリームの味は忘れません。またみんなで食べたいです。

今回2回目だったのでその分みんなでいる時間も長く感じ、とてもいい思い出になりました。

来年はオリンピック 2020 で会いたいです！ 宮城にも行きたいです！ ありがとうございました。

「また会おうね」

東大和市 保護者 吉澤 有希



昨年に続き2回目のホストファミリーでした。そして、前回来てくれた子供たちがまた来てくれることになり、楽しみでいっぱいでした。

1年ぶりの再会は顔を見るなり、涙が溢れるくらい嬉しく、こんな感情になった自分にビックリするくらいでした。お母さんたちとも手を振り再会を喜べたのは嬉しかったです！

久しぶりに会った子供たちでしたが、すぐに打ち解け、一緒に遊び楽しんでいて一年の時を感じさせないほどでした。

野球では暑い中でしたが、どちらのチームのプレーも喜び合い、見ていても幸せな試合でした。

西武ドームの観戦もみんなで旗を振り応援をして、家の中ではトランプや風船を使って遊んだこと、3日間は、本当にあつという間で、別れはととも辛く寂しいものでした。

宮城にも友達がいる、かわいい子供たちもいる、遠い町に知り合いができたことは私の糧になります。そして、なにかあったら頼ってほしい。そんな母親のような気持ちで今回も送り出しました。

また絶対に会えるよう願っています。

近年、天災により、辛いニュースを見ることが多くなっています。これからは今よりももっと、日本全体が支えあって助け合えるようになるといいな、と強く感じました。

このような事業に関わらせていただき、皆さまに感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。

ホームステイ先：四小イーグルス 金子宅

「東京での思い出」

東和ミラクル☆キッズ 5年 千葉 美優



わたしは、東京に行ってたくさんの思い出を作れました。

1日目は歓迎会をしてもらいました。今年初めて東大和市に行ったので、すごくきん張したけれど、いっしょにご飯を食べているうちに仲良くなりました。

2日目は交流試合をしました。1試合目は勝って、2試合目は負けてしまったけど楽しい試合でした。

その後には、西武ライオンズ対日本ハムファイターズの試合を見て、たくさんのホームランを打っていてすごいと思いました。

そして、3日目は送別会をしてくれました。せっかく仲良くなった友達と別れるのが悲しかったです。さびしかったけど、初めてのことをたくさんけいけんできたし、じゅうじつした3日間でした。

3日間、本当にありがとうございました。

「東大和に行って」

東和ミラクル☆キッズ 3年 佐藤 綺織

私は東大和でたくさんの友だちと思い出ができました。3日間で楽しい思い出が3つつくれました。

1つ目はこうりゅうじあいです。こうりゅうじあいでは、去年と同じく1かいせん目はかって、2かいせんめはまけました。私はフォアボールでるいにでました。でもいいしょうぶでした。

2つ目はホームステイの人と遊んだことです。ボウリングとゲームセンターに行きました。ボウリングは、2かいでぜんぶたおせました。ゲームセンターでみんなでプリクラをとりました。楽しかったです。

3つ目は西武ライオンズのしあいです。ライオンズと日本ハムがたたかいました。ライオンズは、ホームランを6こ打ったけど負けました。フォールボールでボールが私たちの中に飛んできて楽しかったです。



「友達ができだよ」

東和ミラクル☆キッズ 3年 千葉 莉里

わたしは東京に友だちができました。行く前は、なかよくできるかなあと思ってふあんだったけど、1日でなかよくなりました。

野球のしあいは、わたしは1回だけバッターボックスに立ったけど打てませんでした。練習してバットをふるるのようにしたいです。1回せん目は東和が勝って、2回目は負けました。1回でも勝ててよかったです。

しあいのあと、ホストファミリーの金子家のみんなとボウリングに行きました。はじめてボウリングをしたけど、ストライクがとれてうれしかったです。

ホストファミリーのみんなは、やさしくておもしろかったです。

夜、ねる前にたくさんお話をしてみんなでたくさんわらいました。だから、帰ってくる時はさびしかったです。また会えたら一緒に遊びたいです。

ありがとうございました。



「宮城の友達」

東大和市 4年 金子 くるみ

私は東和ミラクル☆キッズの子が来る前に、仲良くなれるかなと心ばいしていました。でも、家で遊んだりいっしょに寝たりしているうちに仲良くなれた気がしました。宮城の遊びを教えてくださいたりして楽しかったです。夜は笑ってしまいなかなか眠れませんでした。

2日目は交流試合があり1勝1敗でした。夜、西武ドームで応援して、みんなでいろいろ買ったりして楽しかったです。

3日目はお別れの日でした。みんながバスに乗ってさよならするときにはさみしかったです。でも、宮城の友達ができてよかったです。



「スポーツ交流事業」

東大和市 保護者 金子 みどり

スポーツ交流事業のことを知ってから数年・・・

今回ついに我が家がホームステイ先として子供たちを受け入れることになり、とても楽しみにしていました。

対面後は少し恥ずかしい様子もあった子供たちですが、すぐに打ち解け、あっという間に仲良くなりました。

夜寝る時間になってからも、いつまでも笑い声が聞こえ、楽しく過ごしている様子に安心しました。

交流試合・野球観戦・ボウリングなど、楽しい時間を過ごしたので、最終日にはお別れするのが本当にさみしかったです。

今回、スポーツ交流事業に参加させていただき、親子ともに貴重な経験となりました。

登米市のみなさま、事業に尽力いただいた関係者のみなさま、本当にありがとうございました。

「みゆちゃん、りりちゃん、きおりちゃん、またあおうね☆」



当日参加

「たのしかったよ」

東和ミラクル☆キッズ 1年 佐藤 幸虎

ぼくはぼーるがはやくてこわかったけど、がんばれのおうえんがうれしかったです。

みんなといっしょにやきゅうができてたのしかったです。

ありがとうございました。



「たのしかったです」

東和ミラクル☆キッズ 及川 練

ぼくは、こつとおうきと、くるまでねていきました。みんなとおなじふくをきてビシッとならびました。

やきゅうのおうえんもすこしだけがんばりました。プールでおうきといっぱいあそびました。

1ねんせいになったら、ぼくもバットでうてるようになりたいです。

